

# チュウサギ

学名	Egretta intermedia (Wagler,1829)	
目名	コウノトリ目	
目名学名	CICONIIFORMES	
科名	サギ科	
科名学名	Ardeidae	
カテゴリー	大分県：準(NT)	環境省：準(NT)



## 【選定理由】

営巣地となる竹林や雑木林が、開発などにより減少し、個体数が減少している。農薬汚染によるエサの減少も考えられ、全国的にも個体数が急激に減少している。

県内分布	田園地帯, 水田, 湿地などに夏鳥。
分布域	本州, 四国, 九州で繁殖。琉球諸島では冬鳥。
世界的分布	朝鮮半島, 中国南部で繁殖, フィリピン, インドネシアで越冬。
生息環境	平野部の草地, 水田, 川岸, 湿地などに夏鳥として生息し, コサギ, ダイサギなどとともに平地や丘陵の林で集団営巣する。昆虫類, 小型魚類, 甲殻類, 両生類, 爬虫類などを食べる。
現状	集団営巣地は, 悪臭や騒音などのために近隣住民から苦情が出て, 繁殖妨害や有害鳥獣駆除をされることがある。
備考	